

想いの力を、 救う力に。



+ 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

災害や紛争、貧困や感染症で
傷つき苦しんでいる人をなんとしても救いたい。
私たちを動かしているのは、
この強い想いなんだ。
あなたの想いを赤十字と一緒に、
救う力に変えませんか。

**赤十字は、
動いてる!**
with You



そっだったのか!! 赤十字活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しんでいる人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。



ありがとうございます!

1

皆さまからのご寄付 (赤十字活動資金)



日本赤十字社 三重県支部

日本赤十字社にご寄付が届きます

2 平時の備え

災害時に迅速に対応するため、災害救護訓練、資機材の整備、ボランティア育成等を行っています。



災害救護訓練
被災地で迅速に医療救護活動を展開するため様々な災害を想定した訓練を実施。



ボランティア育成
災害時はもちろん、日頃から地域・学校で活躍するボランティアを育成します。



日頃やっていないことは、いざという時にできない。

3



様々な機関と連携します!

3 救援物資の備蓄

災害時に必要となる物資を、様々な拠点に配備しています。



主な救援物資



緊急セット



毛布など

災害発生

日本赤十字社が総力をあげて対応

少しでも体を休めていただくために。



救援物資の配布



4 被災地での活動

4



三重県では約2,000名が活動!



医療救護

被災地の医療ニーズに合わせ、救護所の設置や巡回診療を行います。



こころのケア

災害はこころにも大きな傷を残します。少しでもこころが休まるよう寄り添います。



赤十字ボランティア活動

災害救援物資の運搬やアマチュア無線での情報収集、避難所での炊き出し活動などを行います。

被災地へ出発



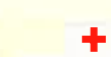
すばやく! 正確に!

医療救護班や救援物資は、陸、海、空、様々な手段で被災地へ

準備完了!



ボランティアと共に必要な物資を準備



全国の赤十字が連携し、被災地に向けて職員を派遣する準備をします。



糸を繋ぎ続けて救うことが大切!



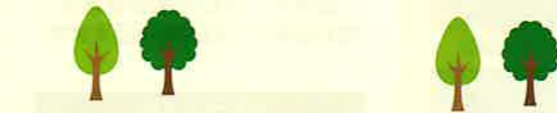
5

未来へつなげる

過去の災害救護で培った経験を忘れずに、未来へつないでいきます。



きげん ほん!



地域防災力の向上

地域の自助・共助の力を高めるため、いのちを守る知識と技術を伝えるセミナーを実施しています。



子どもたちへの防災教育

未来を担う子どもたちへ、自然災害の正しい知識と、自ら考え生き抜く力を。

皆さまからのご支援により
赤十字活動は支えられています

1年に1度、1世帯当たり
500円を目安とした
ご支援をお願いします

県民のみなさまへ

県民の皆さまには、平素から赤十字事業の推進に深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社は、「災害からいのちを守る赤十字」として、災害発生時には医療救護班を派遣し、被災者に寄り添った支援活動を行っています。また、平時には、地域の皆さまの防災力向上のため、防災セミナーや救急法等の講習会を開催し、いのちを守る知識や技術の普及を図っています。さらに、災害救護のほか、国際活動や赤十字ボランティア活動など、活動を幅広く展開しています。

これらの活動は、皆さまからのご支援により支えられています。

本年度におきましても、赤十字事業を継続していくため、活動資金へのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

日本赤十字社三重県支部
支部長 一見 勝之



赤十字の活動を支援する 様々な『寄付』のカタチ

自治会・町内会経由でのご協力に加え、年間を通じて個人・法人の皆さまからの寄付を受け付けています。

クレジットカード・PayPayなど

寄付申込みは
こちらから



遺贈・相続財産寄付

赤十字への寄付は税制上の優遇措置の対象となります。

詳しい資料をご希望の方は、日本赤十字社三重県支部までお問い合わせください。

皆さまからのご支援の使い道 (令和8年度予算 収入 320,918千円)



災害救護活動・救護体制の強化に

45,218千円

- 救護班等の派遣
- 救護班要員等の育成
- 災害救護訓練や研修の実施
- 災害物資の備蓄、救護資機材の整備



生命と健康を守る講習及び 赤十字ボランティアの活動に

57,710千円

- 救急法等の各種講習会の実施
- 奉仕団活動を推進するためのボランティアの養成



世界中の災害や紛争、病気などで 苦しむ人々の支援事業に

42,903千円

- レバノンの医療技術支援
- アフリカ地域保健教育支援事業
- アジア、大洋州における給水、衛生支援



市町での赤十字活動に

45,740千円

- 各市町での救護資機材の整備
- 各地域でのボランティア活動

赤十字会員の募集や広報活動に

32,510千円

- パンフレット、広報誌の作成
- ダイレクトメールの送付

血液センター・病院の運営支援に

11,574千円

社屋・救援物資倉庫の維持管理に

41,546千円

運営管理等の経費に

43,717千円

赤十字養成講習会のご案内

赤十字養成講習会は日本赤十字社三重県支部が主催する資格取得を目的とした講習会です。

2～4日間にかけて学科や実技講習を通して学び、最終日に行われる検定で合格された方には認定証(5年間有効)を交付します。

あなたや大切な人のいのちと健康、尊厳を守るための知識と技術を学びませんか。お申込みお待ちしております。



講習会の詳細や申込みはこちら!



救急法



健康生活支援講習



幼児安全法



水上安全法



日本赤十字社の講習事業は令和8年に100周年を迎えます。

公式 SNS



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

三重県支部

〒514-0131 三重県津市あかつ台四丁目8番5 TEL: 059-264-7700 FAX: 059-264-7701
<https://www.jrc.or.jp/chapter/mie/>

赤十字施設

伊勢赤十字病院

〒516-8512 三重県伊勢市船江一丁目471番2

TEL 0596-28-2171 (代表)

三重県赤十字血液センター

〒514-0131 三重県津市あかつ台四丁目8番5

TEL (0120) 50-5632

四日市献血ルーム「サンセリテ」

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番31 近鉄四日市駅前「トナリエ四日市」5階

TEL (0120) 39-5863

伊勢献血ルーム「ハートワン」

〒516-0008 三重県伊勢市船江一丁目471番1 ミタス伊勢内

TEL (0120) 25-7821